

(仮訳)

第5回アジア EST 地域フォーラム

持続可能な交通に向けた新たな10年



2010年8月23-25日

タイ王国バンコク

ロイヤル・オーキッド・シェラトンホテル&タワーズ

プログラム (案)

(2010年8月13日現在)

主催

国際連合地域開発センター (UNCRD)
タイ王国天然資源環境省 (MONRE-Thailand)
日本国環境省 (MOE-Japan)
国連アジア太平洋経済社会委員会 (UN ESCAP)

後援

タイ王国運輸省 (MOT-Thailand)
世界保健機関 (WHO)
ドイツ技術協力公社 (GTZ)
アセアン-ドイツ技術協力公社 “Clean Air for Smaller Cities”
クリーン・エア・イニシアチブ・アジア (CAI-Asia) センター
国際公共交通連盟 (UITP)
アジア開発銀行 (ADB)
交通開発政策研究所 (ITDP)
スウェーデン国際開発庁 (Sida)
国際協力機構 (JICA)
国連環境計画 アジア太平洋地域資源センター (UNEP RRC. AP)

VIVA



プログラム (暫定版)

第5回アジア EST 地域フォーラム

タイ王国バンコク / 2010年8月23-25日

テーマ: “持続可能な交通に向けた新たな10年”

第1日目: 2010年8月23日 (月)

午前の部: 9:00-12:00

開会式 (09:00 – 10:00)

開会・歓迎の挨拶: 09:00 – 09:30

1. UNCRD 所長 小野川和延
2. 日本国環境省 水・大気環境局長 鷺坂長美
3. 国連アジア太平洋経済社会委員会(UN ESCAP)
4. グアテマラ環境天然資源大臣 / 持続可能な開発委員会第18会合(CSD-18)議長 Luis Alberto Ferrate Felice
5. タイ国天然資源環境大臣 Suwit Khunkitti

基調講演: 09:30 – 10:00

1. 2010-2020: アジアにおいて持続可能な交通を実行する10年間
(発表: アジア開発銀行(ADB)副総裁 Bindu Nath Lohani)
2. 持続可能な都市交通の実現におけるインドの経験(発表: インド都市開発省国務大臣 Saugata Roy)

集合写真撮影&休憩 – 10:00-10:30

全体会合 1: 持続可能で低炭素な交通の実現に向けたパートナーシップ (10:30 – 12:00)

議長: モルディブ住宅・交通・環境大臣 Mohamed Aslam

- | | |
|---------------|---|
| 10:30 – 10:45 | 気候への影響軽減とコベネフィット (共通便益) 達成に向けた低炭素交通オプション(自動車技術、省エネルギー対策、TDM 政策オプション) 発表: ドイツ技術協力公社(GTZ) Daniel Bongardt, Manfred Breithaupt |
| 10:45 – 11:00 | 持続可能な都市交通の促進へ向けたパートナーシップの拡大(発表: 交通開発政策研究所(ITDP) Michael Replogle) |
| 11:00 – 11:15 | 持続可能な低炭素交通構想(SLoCaT) パートナーシップ (発表: クリーンエアイニシアティブ・アジア(CAI-Asia) Jamie Leather, UN DESA Thomas Hamlin) |
| 11:15 – 11:30 | 都市交通における健康意識の強化に向けたパートナーシップ(発表: WHO 西太平洋地域事務局(WHO/WPRO) 小川尚) |
| 11:30 – 12:00 | 質疑応答&公開討論 |

昼食 (12:00 – 13:30)

午後の部: 13:30-18:00

全体会合 2: 資金調達メカニズム (13:30 – 15:20)

議長: パキスタン国家省エネルギーセンター(ENERCON) 常務取締役 Faridullah Khan

13:30 – 13:45	持続可能な交通への融資 (発表: 国際公共交通連盟(UITP) Heather Allen)
13:45 – 14:00	アジア都市開発イニシアティブ (発表: アジア都市開発イニシアティブ(CDIA) Michael Lindfield(未定))
14:00 – 14:15	アジアにおける EST 対策を促進する新市場メカニズムの探究(発表: ADB 久保徹)
14:15 – 14:30	アジアにおける持続可能で低炭素な都市交通への取組に融資する JICA イニシアティブ・戦略 (発表: JICA エジマシヤ)
14:30 – 14:45	持続可能な交通に向けたアジア地域 GEF プロジェクト(国連環境計画地球環境ファシリティ調整局(UNEP-DGEM) Conrado Heruela)
14:45 – 15:15	質疑応答&公開討論

休憩 (15:15 – 15:30)

分科会 1: 2009-2010 年 EST への取組み・成果の国別報告 (15:30 – 17:30)

グループ 1	グループ 2	グループ 3	グループ 4
議長: フィリピン運輸通信省次官 Anneli Raguina 進行役: Lloyd Wright 発表国 (各 15 分) : 1. ブルネイ 2. マレーシア 3. モルディブ 4. ミャンマー 5. フィリピン 6. シンガポール ----- 専門家パネルディスカッション: - 太田勝敏 - Thomas Hamlin - Sophie Punte	議長: ブータン国家環境委員会特別顧問 Paljor Jigmie Dorji 進行役: Michael Replogle 発表国 (各 15 分) : 1. バングラデシュ 2. ブータン 3. インドネシア 4. 日本 5. ラオス 6. パキスタン ----- 専門家パネルディスカッション: - Heather Allen - Sharad Saxena - 小川尚	議長: スリランカ運輸省副大臣 Rohana Kumara Dissanayake 進行役: Karl Fjellstrom 発表国 (各 15 分) : 1. アフガニスタン 2. 中国 3. インド 4. スリランカ 5. ベトナム ----- 専門家パネルディスカッション: - Geetam Tiwari - Manfred Breithaupt - Todd Litman	議長: ネパール公共事業計画省次官 Purna Kadariya 進行役: Simon Ka Wing Ng 発表国 (各 15 分) : 1. カンボジア 2. 韓国 3. モンゴル 4. ネパール 5. タイ ----- 専門家パネルディスカッション: - Marie Thynell - 元田良孝 - Herbert Fabian

全体会合 3: 分科会 1 (国別報告)の全体報告 (17:40 – 18:00)

議長: UNCRD 所長 小野川和延

17:40 – 17:45	グループ 1 による分科会 1 報告 (発表者: Lloyd Wright)
17:45 – 17:50	グループ 2 による分科会 1 報告(発表者: Michael Replogle)
17:50 – 17:55	グループ 3 による分科会 1 報告(発表者: Karl Fjellstrom)
17:55 – 18:00	グループ 4 による分科会 1 報告(発表者: Simon Ka Wing Ng)

歓迎レセプション (タイ天然資源環境省主催) (19:00-21:00)

第2日目: 2010年8月24日 (火)

午前の部: 9:00-12:00

基調講演 (09:00 – 09:30)

09:00 – 09:15	持続可能な交通政策策定およびパフォーマンス評価における指標(発表: ヴィクトリア交通政策研究所(VTPI) Todd Litman)
09:15 – 09:30	ADB 持続可能な交通イニシアティブ: 戦略の実現に向けた転換(発表: アジア開発銀行(ADB) James Lynch)

分科会 2: アジアの公共交通 (09:30 – 14:45)

	分科会 2-A. 都市&地域鉄道開発 議長: パキスタン運輸通信大臣 Arbab Alamgir Khan 進行役: Michael Replogle	分科会 2-B. 基幹バス(BRT) 議長: インド環境森林省 Joint Secretary Rajneesh Dube 進行役: Heather Allen
09:30 – 09:45	バンコク・スカイトレイン(Bangkok Sky-Train) と大量高速輸送システム(MRTS)の改良(発表: タイ王国運輸省運輸交通政策立案委員会事務局 Chula 博士)	アーメダバード BRT: インドにおける初のフル装備 BRT システム (発表: アーメダバード市株式会社 I.P.Gautam 理事)
09:45 – 10:00	インド鉄道による、社会経済開発と環境的に持続可能な交通への貢献 (インド国鉄 Shubhanshu 理事)	バンコクの新たな BRT プロジェクト: 費用効果のある公共交通オプション(発表: バンコク都庁 運輸・交通開発局 Aurawith Hemachutha)
10:00 – 10:15	仮) 先端技術: 運営及び省エネルギー対策 (発表: 鉄道総合技術研究所 兎束課長)	統合的な大量輸送 BRT の計画 & 実施, Guangzhou BRT の教え(Karl Fjellstrom)

休憩 (10:15 – 10:30)

	分科会 2-A. 都市&地域鉄道開発(続き)	分科会 2-B. 基幹バス(BRT) (続き)
10:30 – 10:45	グリーン成長(Green Growth)へ向けた自動車から鉄道への転換(発表: 韓国鉄道公社(KORAIL))	公共交通システムにおけるトランスジャカルタ(TransJakarta)の影響(発表: BLU トランスジャカルタ Taufik Adiwianto)
10:45 – 11:00	中国高速都市間鉄道(発表: 中国鉄道システム省計画主任 Zheng Jian)	ソウル BRT: 移動需要を満たす改革的なシステム (発表: 韓国交通研究院-(KOTI)代表者)
11:00 – 11:15	トランス・アジア鉄道ネットワーク(発表: UN ESCAP 交通部 Pierre Chartier)	BRT の世界的動向とその実施により学んだ事(発表: VIVA Lloyd Wright)
11:15 – 12:00	質疑応答 & 公開討論	質疑応答 & 公開討論

昼食 (12:00 – 13:30)

午後の部: 13:30-18:15

	分科会 2-C. 社会的公平と交通 議長: スリランカ環境省次官 Ranepura Hewage Samantha Samaratunga 進行: 国際公共交通連盟(UITP) Todd Litman	分科会 2-D. 燃費 議長: インドネシア環境省 次官補 Ade Palguna Ruteka 進行: CAI-Asia Sophie Punte
13:30 – 13:45	社会変化と都市交通(発表: ヨーテボリ大学 (スウェーデン) Marie Thynell)	ASEAN の自動車燃費基準: 調和的アプローチ の必要性 (発表: CAI-Asia センター Bert Fabian / Sophie Punte,)
13:45 – 14:00	非動力交通(NMT)と公共交通の統合 (発表: VIVA Lloyd Wright)	グローバル燃費イニシアティブ、自動車燃 費と気候変動ツールキット (発表: UNEP Vered Ehsani)
14:00 – 14:15	貧困層指向の公共交通戦略(発表: IIT-イン ド・ニューデリー, Geetam Tiwari)	ケーススタディー (タイ、中国、インドネ シア)
14:15 – 14:45	質疑応答&公開討論	質疑応答&公開討論

全体会合 4 : 持続可能な貨物輸送 (14:45 – 16:30)

議長: Sanjeev Kumar Lohia, OSD (都市交通) および インド都市開発省 Joint Secretary
進行役: UN DESA 持続可能な開発局専門委員 Thomas Hamlin

14:45 – 15:00	持続可能な貨物輸送と政策オプション (発表者: クリーン・エア・イニシアティブ・アジア(CAI-Asia)理事 Sophie Punte)
15:00 – 15:15	アジアにおける貨物輸送の傾向(発表者: 国連アジア太平洋経済社会委員会 (UNESCAP) 代表)
15:15 – 15:30	持続可能なポート開発(発表者: アセアン-ドイツ技術協力公社(ASEAN-GTZ)クリーン・エア・プログラム Uwe Breitling)
15:30 – 15:45	日本における物流事業者の環境対策(発表者: 東京都トラック協会 遠藤部長)
15:45 – 16:30	質疑応答/ 公開討論

休憩 (16:30 – 16:45)

全体会合 5: バンコク宣言 2020 – 持続可能な交通に向けた 2010 年-2020 年の目標 (16:45 – 18:00)

議長: タイ天然資源環境大臣 Suwit Khunkitti
共同議長: タイ天然資源環境省公害防止局長 Supat Wangwongwatana, UNCRD 所長 小野川和延
進行役: UNCRD 環境プログラムコーディネーター C.R.C. Mohanty

16:45 – 17:00	バンコク宣言 2020 概要 – 持続可能な交通に向けた目標 (2010-2020)
17:00 – 17:45	バンコク宣言 2020 – 持続可能な交通達成のための任意目標に関する議論
17:45 – 18:00	バンコク宣言 2020 及び議長サマリーの採択

閉会式 (18:00 – 18:15)

閉会の挨拶:

1. タイ天然資源環境省(MONRE-Thailand) H.E. Suwit Khunkitti 大臣
2. 国連地域開発センター(UNCRD) 小野川和延所長

現地視察 A: バンコクの内陸水路輸送 (Chao Phraya 川のクルーズ・レセプションを含む) – ASEAN-GTZ クリーン・エア・プログラム 主催(19:00 – 21:00)

第3日目: 2010年8月25日 (水)

現地視察 B: バンコク MRTS 及び BRT プロジェクト (09:00 – 12:30)

- バンコク・スカイトレイン(Bangkok Sky Train) 及び大量高速輸送システム (MRTS)
- バンコク基幹バスシステム(Bangkok Bus Rapid Transit (BRT)) プロジェクト

EST 専門家による協議会 (14:00 – 16:30)

(各国政府代表は自由参加)

議長: UNCRD 代表

14:00 – 14:10	UNCRD によるセッション紹介
14:10 – 14:25	EST 専門家による各国の EST 戦略の評価
14:25 – 14:45	将来の EST イベントでの報告用 EST パフォーマンス指標
14:45 – 15:15	将来の EST イベントにおける主催都市へ向けた持続可能な交通監査ならびに提言
15:15 – 15:45	次回 EST フォーラムにおけるテーマの提案 (2011年ニューデリー)
15:45 – 16:15	EST 専門家フォーラムの未来について議論&まとめ
16:15 – 16:30	協議会まとめ・閉会

第4日目: 2020年8月26日 (木)

ASEAN, GTZ 及びタイ天然資源環境省公害防止局(PCD)による関連サイドイベント

タイ・ナショナルワークショップ: 小型都市の清浄な大気
「地球規模のインパクトを与える地域型解決策」

タイ・ナショナルワークショップ：小型都市のきれいな空気
“地球規模のインパクトを与える地域型解決策”

2010年8月26日（木）

会場：ロイヤル・オーキッド・シェラトンホテル 第3ボールルーム
Charoen Krung Soi 30, Siphya, Bangkok, Thailand

進行：Mrs. Walaitat Worakul (顧問)

8:30 – 9:00	VIP 及び代表団 受付登録
9:00 – 9:05	歓迎の挨拶とバンコク宣言 2020 に関する第5回フォーラムの成果報告 発表者：公害防止局長 Supat Wangwongwattana 博士
9:05 – 9:20	開会の辞 - タイ天然資源環境大臣 - ドイツ大使館 Stefan Duppel 次席
9:20 – 9:30	プレゼンテーション：プロジェクトの紹介 発表者：Roland Haas 主要アドバイザー/プログラムディレクター
9:30 – 9:50	タイにおける大気質管理対策と今後の教訓 発表者：公害防止局長 Supat Wangwongwattana 博士
9:50 – 10:10	休憩
10:10 – 10:30	タイにおけるプロジェクト実施の枠組み及び都市選出基準 発表者：公害防止局副局長 Wijarn Simachaya 博士
10:30 – 11:10	都市によるプレゼンテーション：参加都市の役割とプロジェクトの現状 - チェンマイ市(発表：Tassanai Buranupakorn チェンマイ市長) - ナコンラチャシマ市(コラット市)(発表：Surawuth Cherdchai ナコンラチャシマ市長)
11:10 – 11:30	交通分野における機会：チェンマイ市・コラット市の所見 発表者：Paul Williams 交通コンサルタント
11:30 – 12:00	質疑応答
12:00 – 13:00	昼食

13:00 – 14:30	世界の大気質管理 <ul style="list-style-type: none"> - Axel Friedrich 博士 (ドイツの専門家) - Phillip Sayeg 氏 (オーストラリアの専門家) - Rudolf Petersen 博士 (ドイツの専門家) <p>進行：公害防止副局長 Wijarn Simachaya 博士</p>
14:30 – 14:45	休憩
14:45 – 15:30	都市における大気汚染の要因 “フィッシュボウル”(Fish Bowl) (参加者が情報提供者を囲みその場でやりとりをするディスカッションのスタイル) 情報提供側： <ul style="list-style-type: none"> - 公害防止局長 Supat Wangwongwattana 博士 - 運輸交通政策計画室 副室長 Chula Sukmanop 博士 - ドイツの専門家 Axel Friedrich 博士 - ドイツの専門家 Rudolf Petersen 博士 - オーストラリアの専門家 Phillip Seyeg 氏 <p>進行：Walaitat Worakul 氏</p>
15:30 – 16:30	クリーン・エア計画の要素 <ul style="list-style-type: none"> - クリーン・エア政策に関する部門、戦略、構成要素と手段 (Phillip Sayeg 氏、Axel Friedrich 博士) - クリーン・エア計画の内容：アプローチ/活動、責務、活動予定表、予算/資金調達手段、予想される影響 (主要アドバイザー/プログラムディレクター Roland Haas 氏) <p>質疑応答</p>
16:30 – 17:00	結論と今後のステップ (発表：公害防止局長 Supat Wangwongwattana 博士) サポート演説 発表：タイ国テーサバーン協会(NMT) 会長